



## 小谷ならではのアルペン・クロスカントリースキー学習実施

年明けの1月11日（火）から、体育の時間にクロスカントリースキー学習を始めました。降雪時も元気よくクロスカントリースキーを行っている姿を見ると、さすがたくましい小谷っ子達だと思います。1年生は初めてのクロスカントリースキーでしたが、連学年で行う体育学習のため2年生に靴やスキー板のはき方を教えてもらいながら日に日に上達しています。

また、1月14日（金）、1月24日（月）は、全校アルペンスキー教室を白馬乗鞍温泉スキー場で実施することができました。残念ながら「まん延防止等重点措置」が適用されたため、アルペンスキー教室やクロスカントリースキー学習の成果を試すアルペンスキー及びクロスカントリースキー記録会は中止となってしまいましたが、子ども達は雪に恵まれたスキー学習を満喫しています。



【教室にて、1、2年生クロスカントリースキー着脱練習】



【校庭のクロスカントリースキーコースにて、連学年体育のクロスカントリースキー練習】



【白馬乗鞍温泉スキー場にて、2回目のアルペンスキー教室】

### 性教育旬間の取り組みから

1月17日（月）から28日（金）まで、性教育旬間を設定して、各学年で倉科養護教諭を中心に各学年で2時間ずつ性教育授業を行いました。また、期間中に小谷村教育委員会子育て支援センターの上川みずき先生を今回の講師としてお迎えし、各学年の授業を倉科養護教諭と共に行っていました。上川先生は、6年生の修学旅行と5年生の臨海学習の際、引率の倉科養護教諭に代わり保健室に終日勤務して来室する子ども達の対応をしてくださいました。子ども達は、教材等様々に工夫されたこの性教育の授業を通して、男女の性やお腹の中の赤ちゃんの成長などについて関心を持って学んでいました。

